

給食だより

令和7年度 4月号 No. 1

保育園に入園されたお子さんにとって、園生活は人生において、初めての社会生活でもあります。保育園での生活は、大勢の友達との集団生活です。みんなと一緒に遊んだり、食べたり、お昼寝したりと、新しい体験の連続です。こうした生活に慣れるまでの間は、ご家庭でも食欲が低下するなどの影響が出るかと思うので、早寝・早起きの生活リズムを作り、朝食をしっかりと食べて1日をスタートできるようにしていきましょう。

給食室では、普通の給食・アレルギー食・離乳食として、一人一人の子どもたちの体調・成長に合わせて給食を作っていますので、朝は、元気いっぱいでも前日に発熱・下痢・嘔吐・元気がないなどの症状があった場合には、担任・給食室までお伝え下さい。また、給食やおやつレシピが必要な方は、お渡しできますのでお知らせ下さい。

今年度も子どもたちのパワーに負けないよう、美味しい給食を作り頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

～食育について～

年長児さんは、5月から毎週水曜日に30分ほど食に関するゲームやお話、箸の持ち方などの練習、クッキング、野菜の収穫などを通した食育の時間を取り入れていきます。その中で、学んだ事がご家庭の食卓で話題の一つになると嬉しいです。

その他にも全園児を対象に、月に一度『絵本から飛び出したおやつ（給食）』という取り組みを行っています。おやつの前に絵本を読んでもらい、その絵本に出てきたおやつをみんなで食べて楽しんでもらいます。この様子は、毎月の給食だよりで紹介していきますので楽しみにしておいて下さい。

給食職員の紹介

北村 知美（栄養士）

今年度も美味しい給食・おやつを作り、子どもたちの心を掴みたいと思います。

また、ご家庭で食に関する悩みや相談がありましたら、いつでも声かけて下さい。

吉原 朋子（調理師）

新年度が始まりました。気持ちを新たに元気いっぱい子どもたちと接しながら、日々の給食・おやつ作りに心を込めて努めていきたいと思っています。

森田 優子（調理師）

給食は子どもたちの楽しみのひとつであると思います。給食を通して少しでも子どもたちを笑顔に出来たらと思います。献立には、みなさんの大好きなメニューがあるので楽しみにしておいて下さい。

江頭 美佳（調理師）

子どもたちと日々触れ合い楽しみながら、おいしく・安心で安全な給食やおやつ作りを心がけ、みなさんの成長を支えていきたいと思っています。

